

別紙

山陽エア・ケミカルズ株式会社 大竹工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

山陽エア・ケミカルズ株式会社 大竹工場

(2) 事業所の所在地

広島県大竹市東栄二丁目2番21号

(3) 業種

圧縮ガス・液化ガス製造業 1623

2 計画の期間

本計画の期間は、平成21年度を基準年度とし、平成21年度から平成25年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a) 平成 年度	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c) 平成 年度	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産量 (kNm³)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a) 平成21年度	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c) 平成25年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))			
			平成22年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	0.334	0.330 1.00	0.316 5.35	0.369 -10.72		
非エネルギー 起源CO ₂						
メタン						
一酸化二窒素						
フロン類						
温室効果ガス 総排出量						
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	1.224	1.212 1.00	1.257 -2.70	1.270 -3.76		
実績に対する 自己評価	換算係数変動の影響が大きい。また、23年度は産業用蒸気を項目をプラスしたため前年に比べ原単位が悪化した。					

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の低減	電気使用量を1.0%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計器室統合による照明削減 ・ 空調削減 ・ 運転モード移行回数を削減
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。